

# 静岡県西部地域しんきん経済研究所トピックス

2013年7月3日

## 「平成25年4～6月期中小企業景気動向調査」調査結果報告 －多くの業種で業況改善、円安効果・駆け込み需要じわり－

静岡県西部地域しんきん経済研究所（理事長 山本長行、以下県西部しんきん経済研究所）は、静岡県西部地域の中小企業を対象に行った「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご報告いたします。詳細は別添資料をご覧ください。

### 1. 調査概要（調査 静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力 浜松商工会議所）

調査対象 静岡県西部地域の中小企業 636 社

調査方法 調査表による面接聴取法（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

調査時期 平成25年6月1～5日

回収状況 回収数 600 社（回収率 94.3%）

### 2. 「中小企業景気動向調査」の調査結果

#### ①平成25年4～6月期の業況について

静岡県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで－23.0となった。円安や株高が調整される最中での調査となったが、平成25年3月の前回調査（－30.9）と比べて7.9ポイントの改善となった。今回調査では建設業以外の全ての業種で改善となった。唯一悪化した建設業についても他の業種と比べて悪い水準ではない。

#### ②平成25年7～9月期の見通しについて

次期7～9月期では業況DIは3.1ポイント改善し－19.9となる見通し。現状よりも3ヵ月後を楽観的にみるのは2四半期連続となっている。

#### ③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	当期	末期見込み	
二輪車部品製造	55	-56.4	<b>-47.3</b>	-32.7	業況DIは9.1ポイントの改善、4四半期ぶり改善、円安によるプラスの効果もみられる。
自動車部品製造	69	-31.9	<b>-23.2</b>	-11.6	業況DIは8.7ポイントの改善、2四半期連続改善。前回には無かった円安のプラス効果もみられる。
機械部品製造	62	-31.3	<b>-21.0</b>	-16.1	業況DIは10.3ポイントの改善、4四半期ぶり改善、原材料価格の上昇がみられる（3四半期連続）。
楽器部品製造	18	-42.1	<b>-38.9</b>	-33.3	業況DIは3.2ポイントの改善、2四半期連続改善。円安のプラス効果みられるも、多くは材料高騰に悩む。
繊維製造	25	-52.2	<b>-12.0</b>	-20.0	業況DIは40.2ポイントの大幅改善。材料費・原油高騰のコメント目立つも価格転嫁もみられる。
卸売業	87	-28.7	<b>-24.1</b>	-14.9	業況DIは4.6ポイントの改善、2四半期連続改善。販売価格DIの上昇（＝価格転嫁）は続かず。
小売業	67	-37.7	<b>-32.8</b>	-36.4	業況DIは4.9ポイントの改善、3四半期ぶり改善。価格転嫁が2四半期連続して進む。
建設業	69	-4.3	<b>-11.6</b>	-11.6	唯一の悪化業種。業況DIは7.3ポイントの悪化だが、他業種と比較しても悪い水準ではない。
不動産業	36	-10.5	<b>13.9</b>	5.6	業況DIは24.4ポイントの改善、リーマンショック前の平成20年6月以来のプラスとなる。
飲食・宿泊・レジャー等	13	-57.1	<b>-38.5</b>	-53.8	歓送迎会シーズンやGWを迎え、業況DIは18.6ポイントの改善。

本件のお問い合わせ先

432-8036 浜松市中区東伊場2-7-1 浜松商工会議所会館9階

静岡県西部地域しんきん経済研究所 神谷・間淵 TEL 053-452-1510